

平成30年度「学校外部評価」の結果について

多摩市立南鶴牧小学校 校 長 關口寿也

12月に実施いたしました「学校外部評価」にご回答いただきましてありがとうございました。半数以上の項目で、9割以上の肯定的な評価をいただきました。お子さんの学校生活によい効果が出ているのは、嬉しいことです。ありがとうございます。頂いたご意見とともに、南鶴牧小学校の児童がさらに成長できるよう今後の教育活動の改善を進めてまいります。ご意見の中で、個別にお応えできるものについては保護者会や面談等で回答しているところですが、全体に関わる事柄等について、集計結果と今後の学校の取り組みをお知らせいたします。平成31年度も、南鶴牧小学校の教育活動へのご理解とご協力をよろしくお願い致します。

(回答率 75.2 %)

1. お子さんは、楽しんで学校に通っていますか。

			58.7%					39.2%		10923%
0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
	■よく当てはま	まる ■お	おむね当て	はまる ■ 2	あまり当ては	はまらない	■ 全く当てに	はまらない	■ 分からな	:61

2. お子さんは、よい交友関係の中で学校生活を過ごしていますか。

		50.	5%				44.5%			3.81102%
0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
	■よく当てはま	まる ■お	おむね当て	はまる 🔳	あまり当ては	はまらない	■ 全く当てに	はまらない	■分からな	il)

3. お子さんは、基本的な生活習慣や正しい言葉づかいなどのルールやマナーを身につけていますか。



・「落とし物や紛失物が多いことにがっかりした。物を大切にするように家庭でも言って聞かせるので、学校でもご指導よろしくお願いします。」とのご意見をいただきました。学校においても、物を大切にする指導や、定期的に落とし物を各学級に回したり、学校公開の際に昇降口に置いたりしていますが、苦慮しているところです。児童自身による身の回りの持ち物の管理・把握の指導は今後も継続していきます。同時に落とされたものが持ち主に届くよう、衣類や学用品への記名をご家庭にて必ずお願いいたします。その両面で改善を図りたいと思います。

4. お子さんは、基礎的・基本的な学力を身につけていますか。



・学校では、3年生以上の算数における習熟度別少人数指導、朝や放課後、夏季休業中の補習教室、一人一人に応じた課題の設定の工夫やアドバイスなどを通して基礎的・基本的な学力の確実な定着を図っています。今後もその取り組みを継続していくとともに、家庭学習ともさらに連携を高める必要があると考えています。学力は、学校だけで身につくものではありません。今後ともよろしくお願いいたします。

5. お子さんは、読書に親しんでいますか。

	:	35.0%			36.0%	6		27.	3%	1079%
0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
	■よく当ては	まる ■お	おむね当て	まる ■	あまり当ては	はまらない	■ 全く当て	はまらない	■分からな	rl'

・子供に限らず、読書離れ、活字離れが進んでいます。しかし、思考すること、話すこと、学ぶこと、全てにおいて言葉や文章を理解することはその基礎であると考えています。ICT機器を積極的に活用するだけではなく、読書も同時に推奨していきます。ご家庭でも定期的に書物に浸かる時間を設けてみるのはいかがでしょうか。

6. お子さんは、運動や芝生校庭での外遊びを進んで楽しんでいると思いますか。



・90%近い肯定でしたが、「校庭にバスケットゴールを希望します。」「ブョに刺されるとひどく腫れ上がるタイプです。体育の授業などジャージ着用など考慮していただけると助かります。」「芝生当番も都合がつく限り参加するようにしています。ただ、参加が少ないとサッカーや野球のみなさんの中に入っていきづらいことも多いです。」とのご意見もいただきました。学校便り5月号で記載しましたように、本校では10年前にそれまでの状況を考慮して校庭芝生化に踏み切りました。土の校庭に通常設置されている据え置き型のサッカーゴールやバスケットゴールは、芝生の特性や校庭利用の仕方、場所の関係上、トレードオフとなっています。移動式サッカーゴールや体育館のバスケットゴールはあります。限られた敷地、限られた予算の中で、全ての思いを叶えていくことはなかなか難かしいことです。ご理解ください。ブョに関しては、6月と10月に発生が多くなっています。その時期の適切な対処をしたいと考えますので、連絡帳等で担任にお知らせください。芝生管理作業につきましては、ご協力ありがとうございます。年々、割当学級の協力者が少なくなってきたことがGネット委員会でも課題となっていました。父母教の担当の方でも、より参加しやすくなる案を考えてくださっています。今後ともご協力をお願いいたします。

7. お子さんは、すすんで歯磨きをしたり、食生活に気を付けたり、自転車乗車時にヘルメットをかぶったり、健康や安全に関心をもっていますか。

	18.3%			55	5.0%			25	5.0%	1070%
0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
	■よく当てはまる	る ■お	おむね当て	はまる ■	あまり当てに	はまらない	■全く当ては	はまらない	■分からな	il)

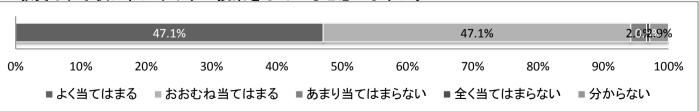
・「安全については子どもがとても進んで取り組んでいます。」「自転車に乗るときのヘルメット着用の徹底をしていただきたい。」とのご意見をいただきました。ヘルメットをかぶっていたおかげで、命に別状なかった事故も鶴牧地区の小学生に過去発生しています。学校では、全校朝会や各学級、長期休業前の過ごし方のお便りにて、ヘルメット着用について徹底して繰り返し指導を重ねています。低学年においては、ヘルメットの着用が浸透してきました。自転車に乗るのはご家庭にいる時間かと思います。今後も学校とご家庭で併せて指導していきましょう。また、学区域は遊歩道が多くなっています。また、一部の保険については、遊歩道や公園内でのもしもの事故については、補償対象ではないものもあるようです。一度、ご確認ください。

8. お子さんは、運動会や展覧会、鶴っ子祭り(2月実施予定)などの行事を楽しみ、がんばって取り組んでいると思いますか。

			69.	7%				28.8	%	(00.17%
0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
	■よく当ては	まる ■お	おむね当て	まる ■ 7	あまり当てに	はまらない	■ 全く当てに	はまらない	■分からな	îl'

・大変高い評価をいただき、嬉しい限りです。「行事に向けての取り組み、係や学年での受け持つ仕事の関係で早く登校したり、何らかの努力をしているのを見ると成長を感じます。」とのご意見もいただきました。行事当日は取り組んだ結果です。実は行事に至る過程で、子供たちは大きく成長します。今後も子供たちの「がんばる姿」を大切に育てていきます。

9. 教員は、子供にわかりやすい授業をしていると思いますか。



・肯定94%の高い評価をいただきました。日々の授業準備へのご理解であると嬉しく思います。一方、「子供に分かりやすい授業をしているとは思いません。なぜなら、質問しても『〇年生だから、そのぐらい出来るでしょう。』等…。」とのご意見もいただきました。授業には、様々な側面がありますので一概には言えませんが、「わかりやすい」=「手取足取り」では必ずしもありません。子供たちが自ら気付き、知恵が確実に自分のものとなるよう、今後も授業改善に取り組んでいきます。授業改善については、校内研究や若手研修会、授業参観週間(教員同士の参観)等において、授業力を高める取り組みを行っています。学校便り等でご紹介いたします。また、H31年度は、4年生以上で授業時間を1コマ増やし、学習内容の理解の充実を図ります。

10. 道徳の授業や指導は、お子さんの心の成長に役立っていると思いますか。

		39.4%				50.	2%		2. 9% 7%	6.7%
0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
	■ よく当ては:	まる ■お	おむね当て	はまる ■	あまり当ては	はまらない	■ 全く当て	はまらない	■分からな	こしい

・「道徳の授業で人を思いやる気持ち、いじめはいけないということを特に教えてほしい。いじめが多く、不登校の子が増えて大変です。」「大人になると純粋な気持ちを忘れてしまいそうになるので、多感なこの時期に道徳の指導をしてもらうことは将来に向けて非常にためになると思います。」「もっと外部講師の方を招いて、体験談を聞いたり、自分たちならどう行動するのか考え発表するなど、どんどんやらせてください。」等、たくさんのご意見をいただきました。頂いた評価に甘んじることなく、子供の心に響く工夫、より対話的な授業を通して、「心」を育てる学びを意図的に行ってまいります。良い話や外部講師等がいらっしゃいましたら、ぜひご紹介いただければ幸いです。よろしくお願いします。

11. お子さんは、調べ学習・栽培活動・飼育など、体験的な活動に積極的に取り組んでいると思いますか。

		45.7%					47.1%		4.1	1042:6%
0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
	■よく当ては	まる ■おる	おむね当て	はまる ■ &	あまり当ては	はまらない	■ 全く当て	はまらない	■ 分からな	い

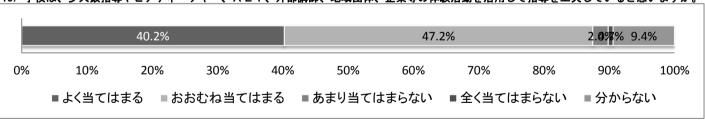
・90%以上の評価をいただきました。ありがとうございます。「今も体験的な活動が多く良いと思います。五感を使って体験すると将来的にも礎となり残っていくので良いと思います。」とのご意見もいただいています。今年度は体験活動を意図的に多く設定しました。体験活動は、子供たちの意欲を高め、主体的な学習の出発点となります。来年度以降も積極的に外部との連携も図りながら体験活動を実施していきます。

12. お子さんは、わからないことを聞いたり、自ら調べたり、自主的に学習に取り組んでいると思いますか。

	27.5%	%			53.1	.%			16.4%	1.4%
0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
	■よく当ては	まる ■お	おむね当て	はまる ■ 2	あまり当ては	はまらない	■ 全く当て1	はまらない	■分からな	ない

・「わからない事を調べる時に、インターネットを頼りがちなのが気になります。インターネットの情報が正しいとは限らない事、本や辞書、辞典で時間をかけて調べることの大切さを学校でも更に教えていただけたらと思います。」とのご意見をいただきました。学校では、低学年で書物等を使った調べ学習、高学年になるに従いタブレットを用いた調べ学習も併用しています。また、市立図書館と連携し関連書籍もその学習の時に取り寄せたりもしています。Web検索のみで終わらせないよう、今後も工夫していきます。情報モラルや情報の精選についても、継続して指導を重ねます。ご家庭でもお子さんからその類の話が出ましたら、意見交換をしていただければと思います。

13. 学校は、少人数指導やピアティーチャー、ALT、外部講師、地域団体、企業等の体験活動を活用して指導を工夫していると思いますか。



・算数の少人数指導(3~6年生)に関して、進度や教材、宿題等のご意見をいくつかいただきました。基本的には習熟度別にグループを編成しています。人数も均等ではありません。確実に習熟させることが必要な基本的な学習内容は同じですが、習熟のスピードの違いや繰り返しの練習の必要性、発展的問題への取組等、各グループの様子を見ながら、一部教材や指導内容も異なる授業を進めています。ご理解ください。また、現在は各学年3クラスを5グループに分けて授業を行っています。これは、学校から都に申請を出し、許可された場合に人材が確保され少人数指導が可能となるシステムです。学校独自で決めることができないのが苦しいところです。都内すべての学校で同様に行われているわけでもありません。H31年度に関しては、新3学年が2クラスとなる見込みです。これまでのような5グループに分けることが叶わないことも考えられますが、その際はできることを工夫して指導していきます。ご理解ください。

14. "あゆみ"(通知表)は、お子さんの学力や生活の様子を正しく伝えていると思いますか。

		44.1%					48.9%		2.9	9728 /£9%
0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
	■よく当てはま	まる ■お	おむね当て	はまる ■	あまり当ては	まらない	■ 全く当て	はまらない	■ 分からな	il v

15. 教職員は、児童の個性を大切に、心身両面に配慮して、協力・連携して児童の指導にあたっていると思いますか。

		5	3.1%		_		39.2%		3 11	.73 /.8%
0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
070	■よく当ては						■ 全く当てに			

^{・90%}以上の肯定評価をいただいておりますが、同時にご意見もたくさんいただいております。今後もきめ細かく子供たちを見守り育てていく姿勢に変わりはありません。また、教員が子供たちに不信感を抱かせるようなことがございましたら、ご遠慮なく担任や校長、副校長までお知らせください。ご家庭におきましては、学校と同じようになかなか難しい面や事情もあるかと思いますが、睡眠、朝食、やる気の3点セットをご家庭でお子さんに準備していただき、送り出してくださるようお願いします。今後とも協力して子育てをしていきましょう。

16. 教職員は、家庭や地域からの連絡や相談に丁寧に対応していると思いますか。

			55.3%				40	.1%		107.26%
0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
	■よく当てはま	⊧る ■お	おむね当て	まる ■ 2	あまり当てに	はまらない	■ 全く当て	はまらない	■分からな	ない

17. 学校は、学校公開や授業参観、学校行事、ホームページ、おたより、メール配信等を通じて、教育活動や地域の安全についての情報を十分に発信していると思いますか。

		52	1.4%				45.	2%		10228%
0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%
	■よく当てはま	まる ■お	おむね当て	はまる ■ 2	あまり当ては	はまらない	■ 全く当てに	はまらない	■分からな	il v

[・]行事やイベント等のお知らせについて、仕事の関係で一か月以上前にお知らせしていただきたい旨のご意見をいくつかいただきました。一か月以上前に全体にお知らせできるものについては、お知らせしていきます。詳しい情報をお聞きになりたい場合は、遠慮なくご連絡ください。また、ご家庭から学校への連絡方法にメールやフォーム等も使えないかというご意見もいただきました。学校には専属のWeb担当がいるわけではありませんし、メール配信も学校独自のシステムではありませんのでなかなか対応が難しいのが正直なところです(市に要望を上げます)。確実な連絡方法として(読んだ旨のサイン等も含めて)基本的には連絡帳でお願いしております。ご理解くださいますようお願いいたします。

18. 学校は、地域・保護者と協力しながら、校庭芝生や施設、設備などの環境整備や省エネ・リサイクル等のエコに努力していると思いますか。

	63.2%							34.4%			
0%	10%	20%	30%	40%	50%	60%	70%	80%	90%	100%	
	■よく当てはまる■だいたい当てはまる■あまり当てはまらない					はまらない	■全く当てはまらない		■分からない		

[・]花壇やトイレ清掃等のボランティアの参加人数が減ってきているとのご意見を多数いただきました。父母教とも相談しながら、システムの変更も視野に入れて検討しているところです。ご協力よろしくお願いいたします。トイレの臭いや洋式の数については、校舎改修で改善を図れました。便器の外にもれてしまった時はどうするか、トイレットペーパーが細かく散らばってしまった時にはどうするか、等の実際の使用の仕方について学校でも指導を重ねています。ご家庭や外出先でのお子さんのトイレの使い方はいかがでしょうか。どこのトイレも自分の家のトイレと同じという感覚を身に付けさせたいです。